

平成25年1月28日 自治会長会 質疑応答及び結果

1 投票区の見直しについて、投票所の設定は有権者数が優先されれば大谷公民館が選ばれるものとする。バリアフリー、駐車場など、どのような点を選挙管理委員会として検討されたのか教えてほしい。

⇒ 有権者数が多いところに投票所（区）を残すという考えではなく、人数基準「概ね1,000人」に沿って投票区を設定したところです。資料記載のとおり、人数の多い少ないでの判断ではなく、総合的な判断の上、選定したものです。

パブリックコメントの意見を受けながら強引に進めようとしているように感じる。大谷地区に出向いて説明をお願いしたい。

⇒ 「見直しの基本的な考え方」に記載していますとおり、施設の規模、バリアフリー化、駐車スペースなど状況を考慮して総合的に判断していますので、この内容でご理解をお願いします。

経費面がどのように変わるかわからないが、投票所1箇所を増やすことはできないか（大谷投票所を復活できないか）。

⇒ 決定案のとおりをお願いします。

2 愛の輪協力員について、要領に記載されている「福祉推進員」にはどのような役割があり、どのようなことを期待されているのかを教えてください。自治会内で新たに福祉推進員を選出する必要があるが生じているが、必ず選出しなければならない役なのかどうか知りたい。

⇒ 各自治会1名、または50世帯につき1名の基準のもと、各自治会からの選出をお願いします。役割については、社会福祉協議会から具体的なことをお願いしている訳ではなく、自治会ごとで行われる地域の福祉活動の中で役割を作っていただいています。例えば、民生委員との連携や、いきいきサロンへの協力が行っているなどです。現在、全ての自治会におられ、町全体で106名の方に担っていただいています。

3 伝送路工事について、旧機器（多機能FAX）が廃止になるためJA等との連絡にはパソコンによるインターネット環境の整備が必要とのこと。これまでパソコンを使っていない高齢者の方がJAへの連絡のためだけにパソコンを購入し、必要となる年間数万円の利用料を負担することは難しい。高齢者が使いやすいFAXシステムが残らないか。

⇒ パソコンシステムへの移行ということで一部の方には不便をおかけすることとなります。JAでは、移行措置ということで、当面、FAXへの情報提供も考えていると聞いています。

4 ある方から、地区内の空き家を購入したいのでその所有者を教えてくださいとの問い合わせ

わせがあった。役場では分からないので自治会長に確認してみてもどうかということで問い合わせをされた様子。このような問い合わせが実際に役場へあったかどうか。また、このような場合、役場として自治会長を紹介されているのかどうかについて教えてほしい。

⇒ 事実確認して、後日回答します。

5 太陽光発電の自治会館への設置構想について、当自治会では建物の屋根改修が必要であると考えているが、経費のどの部分まで支援を考えておられるか教えてほしい。

⇒ 具体的な内容が決まっている訳ではないため、今後、相談させていただきながら計画していきたい。基本的な考えとしては、半額を町、残りの半額は投資資金を利用し、初期費用で自治会負担がない方法をと考えています。屋根の形状など自治会ごとで状況は違うかと思うが、可能なところから実施していきたい。